

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (3 101)

団体名	森のようちえん まんまる	代表者名	(職名) 代表	(氏名) 佐藤 明希
事業名	多様性とにぎわいのある、豊かな地域づくり			

< 事業実施実績 >

年月日	場所	参加者	活動内容
定例は「月1回」 「毎〇曜日」等で 記入		一般 (スタッフ)	(勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
6月15日	淡路市上河合	28 (2)	竹林整備：竹と遊びながら、竹林をきれいにしよう！ 会場：淡路市上河合地域
10月15日	淡路市上河合	25 (2)	子ども神輿づくり 会場：上河合BASE（雨天時会場として上河合集会所を使用）
11月1日	淡路市上河合	6 (2)	鈴緒づくり体験～精麻を縫ってみよう～ 講師：岡野朋泰 会場：上河合集会所

< 効果と成果 >

弊団体の園児向けの事業ではなく、SNSでの告知、チラシ配布により、淡路島島内外へ広く参加を呼びかけ実施。一部個人の敷地も含む共有地の放置竹林を整備することにより、風通し、見通しのよい、安心して暮らせる地域環境づくりへの一歩を踏み出すことができた。電動工具を使わなくとも、参加人数が多ければ竹林整備が可能であることを実証し、整備後には参加者から自分の家の周りでも整備に取り組みたいとの声が挙がった。また、整備した竹の利活用方法を紹介し、竹林整備を、作業ではなく楽しんで参加できる交流の場にする仕組みづくりができた。

子どもから大人まで、地域環境整備や祭りに参加できる本事業を実施することで、多世代の交流と多様な関係人口を増やし、地域への愛着、伝統行事への関心を高め、地域資源の再認識の機会となった。また参加者同士で自分の暮らす地域の伝統行事についても話題となり、その活性化と継承の重要性を話し合った。

< 今後の展望 >

今回の助成金で購入した道具類を活用して、今後も地域内の他の竹林整備を進めていく。本事業で、竹の活用法をいくつか提案できたが、使用する竹の量は限定的であった。そのため、伐採した竹を燃料や竹チップなどの農業資材として余すことなく利活用できるように、無煙炭化器やチップターの購入やレンタルの検討が必要。また、その設備投資費用にするための、イベント企画や竹炭や竹チップの販売ルートを検討をしていく必要がある。

今回の作業場に椅子などの準備がなく、急遽コンテナで対応したが、高齢者でも活動に参加しやすくなるように、公衆トイレの設置やベンチの増設などを地域で検討するとともに、行政にも協力を仰ぎ、にぎわいのある地域になるよう今後も活動を続ける。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	322,000
参加費等	33,305
合 計	355,305

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	スタッフ人件費	68,000	68,000
	材料費	101,200	101,200
	謝金	30,000	30,000
	その他(交通費等)	30,500	26,200
	小 計	229,700	225,400
	間接経費(一般管理費)ほか	125,605	96,600
	合 計	355,305	322,000